

工事説明書

「換気扇コントローラ」
型式 ARU-02S / ARU-02C

「換気扇コントローラ」ARU-02シリーズは、空気汚れセンサで室内空気の汚れを検知し、それに応じて接点を開閉するスイッチです。外部制御入力機能付きの換気扇に連動させてご使用ください。

梱包内容

本体 … 1 , 取付ねじカバー(A・B) … 各 1 , 接点表示シール … 1 , 工事説明書 … 1 , 取扱説明書(保証書) … 1 , 設置工事でのご注意 … 1 , 設置直後の動作について… 1 , 空気汚れセンサ感度確認シート … 3

設置場所について

換気扇コントローラは、通常、室内壁面のスイッチボックス内に取り付けます。室内空気を代表するのに適した位置に設置してください。設置高さは人の顔の位置がひとつの目安です。(床面から1~1.5m程度)

次のような場所には設置しないで下さい。故障の原因となります。

- ① 高温・多湿のところ ② 直接日光のあたるところ
- ③ 粉塵・油煙の多いところ ④ 屋外など直接雨や水滴のかかるところ

電源について

換気扇コントローラの電源は、常時通電状態にしてください。本機は設置場所の空気の汚れ度合いを常時モニターして、動作感度補正をおこないます。定期的に電源が切れると、補正機能が働かなくなります。

安全上のご注意

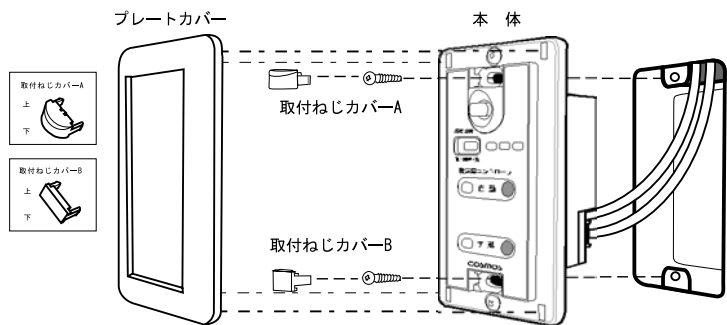
お使いになる人への危害や財産への損害を未然に防止するために、この工事説明書には絵表示を用いて注意事項を説明しております。

⚠ 警告	回避しないと、死亡または重傷を招く可能性がある危険な状況が予見される内容を示しています。
⚠ 注意	回避しないと、軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状況が予見される内容を示しています。

⚠ 警告 指定以外の電圧では使用しないでください。
本機の電源は AC100V (50/60Hz) です。これ以外の電源電圧ではご使用になれません。火災・感電の原因となります。

⚠ 警告 配線工事は正しくおこなってください。
配線工事は各種基準や規定に従って、確実におこなってください。誤った配線工事は、漏電、感電や火災の恐れがあります。

- ③ 下図の要領でスイッチボックスに本体を取り付けてください。
壁のスイッチボックスに本体をねじ止めする。(2箇所)
取付ねじカバー(A・B)の上下を確認して本体にはめ込む。
プレートカバーを本体にはめ込む。



(ねじは付属しておりません。スイッチボックスに適合するものをご用意ください。)

試運転の方法

- ① 通電の前に、もう一度配線が正しく結線されているか確認して下さい。
- ② 本機の電源供給ラインの電源ブレーカーを入れます。電源が入ると本機は自動的に初期動作を始め、約8秒のカウントダウン表示の後すべてのLEDランプが約6分間点滅します。この間、換気扇へ信号は出力されません。
- ③ 約6分後、すべてのLEDランプ点滅から運転ランプの点灯(緑)に変わります。
- ④ 初期設定は、a接点の正ロジックになっています。換気設計に合わせて「a接点のロジックの切り替え」の項を参考に選択してください。

空気が汚れていると判定した場合、空気汚れ表示のLED(緑)ランプ2つと右端LED(赤)ランプが点灯します。a接点ロジックの場合、接点出力が「ON」の状態になり、b接点ロジックは「OFF」の状態になって、本機に接続した換気扇を制御します。

※ センサの感度確認方法は、同梱の取扱説明書をご覧ください。

a接点のロジック切り替え

初期設定のa接点は、正ロジックとなっています。換気設計に合わせて右表を参考に選択してください。

		a接点 正ロジック	b接点 逆ロジック
空気	清	OFF	ON
	汚	ON	OFF

⚠ 警告 分解・改造は絶対にしないでください。
本機の分解、改造は絶対にしないでください。火災、感電、けがの原因となります。

⚠ 注意 初期動作及び暖機運転中は電源を切らないでください。
機器の故障の原因となります。

⚠ 注意 本体は確実に取り付けてください。
本機を落下させたり、衝撃を与えないようにしてください。故障の原因となります。特に、設置工事の際には十分にご注意ください。

⚠ 注意 以下のものをセンサ部に吹きかけたり、触れさせたりしないでください。
センサ部に吹きかけたり、触れさせると故障の原因になります。
・ヘアスプレー ・シリコン系接着剤 ・タバコの煙
・オイルミスト ・洗剤やアルコール など

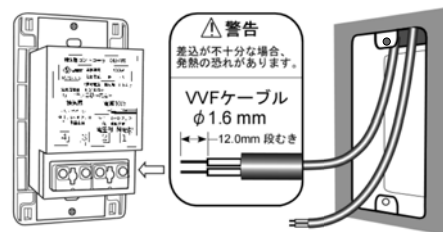
施工方法

- ① 壁にスイッチボックスを設置します。
(適合スイッチボックス：JIS 1口深型スイッチボックス)
- ② 配線図に従い、本体に正しく結線します。

⚠ 警告 結線する場合、電線を奥まで差し込んでください。
差し込みが不十分な場合、発熱する恐れがあり火災の原因となります。

⚠ 警告 負荷容量を超えて使用しないでください。
接続する換気扇はAC100V、1.5A以下にしてください。
接点定格を超える換気扇を接続すると故障や火災の原因となります。

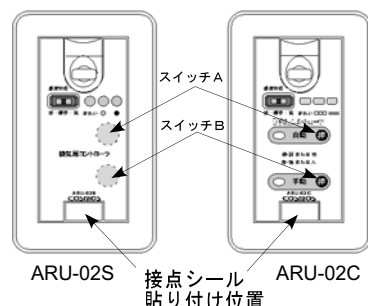
⚠ 注意 配線工事は必ず主電源を切ってから行ってください。
活線状態で接続すると故障の原因となります。



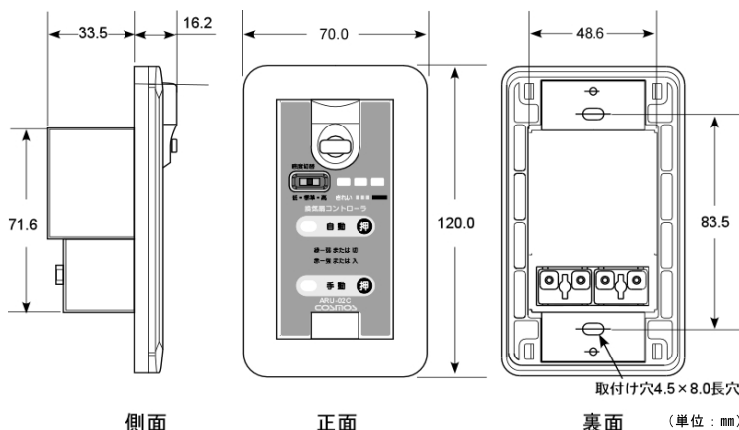
ロジックの切り替え方法
下図に示すスイッチを押して切り替えます。
本機が運転中、スイッチBを10秒以上長押しします。(全てのLED表示が消えます)
ARU-02Sのスイッチはパネルの下に隠れています。

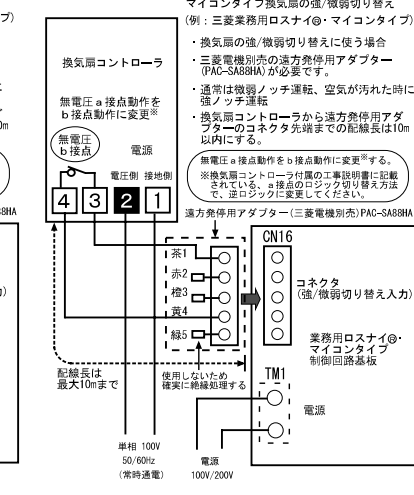
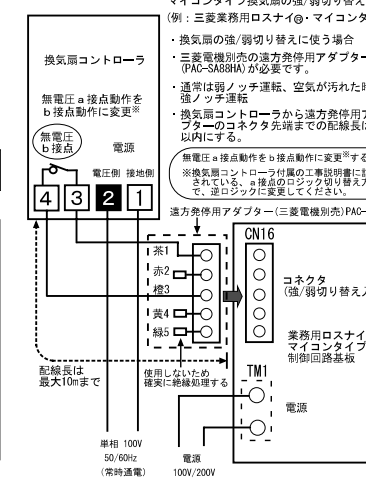
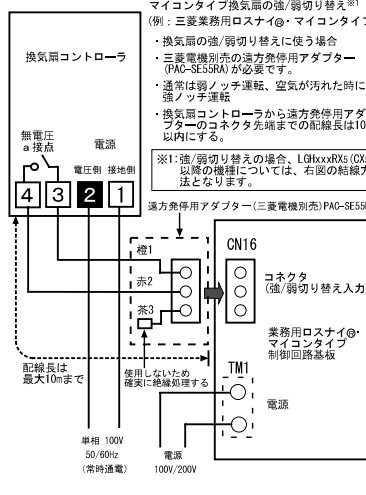
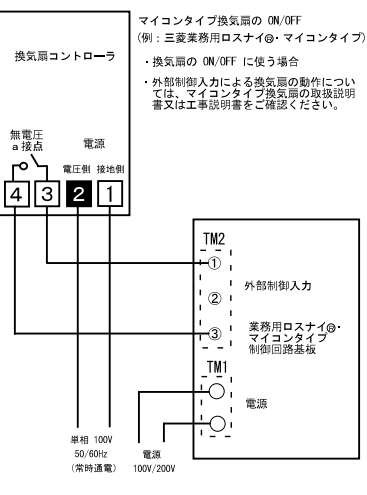
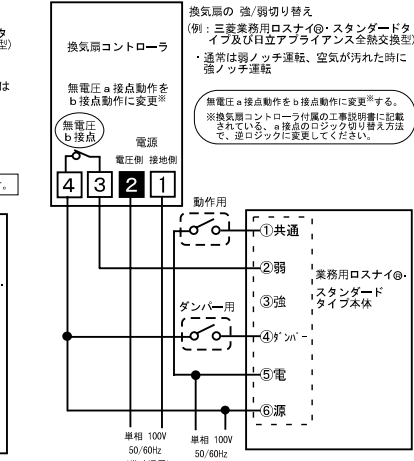
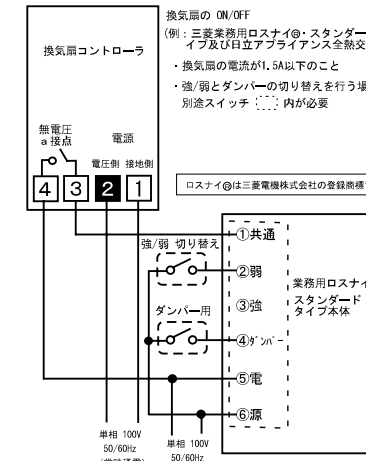
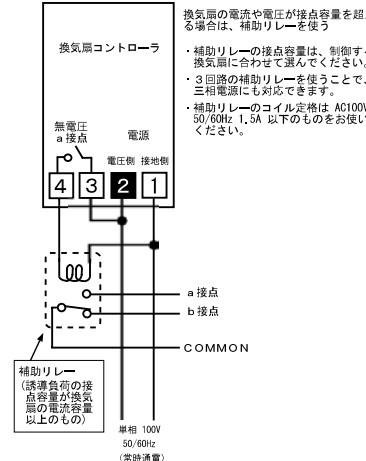
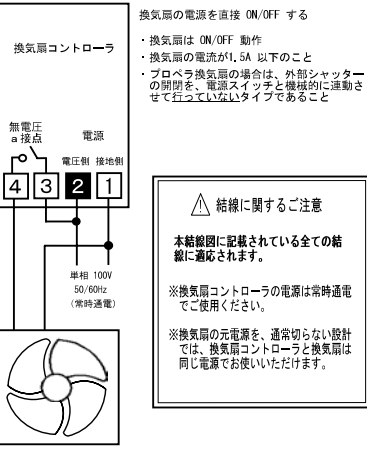
- ・a接点 正ロジックへの切り替え
スイッチAを押して、電源を入れてください。
- ・b接点 逆ロジックへの切り替え
スイッチBを押して、電源を入れてください。

※ 必ず実施してください
ロジック設定後、設定したaまたはbの接点表示シールを右図を参考に本機へ貼り付けてください。



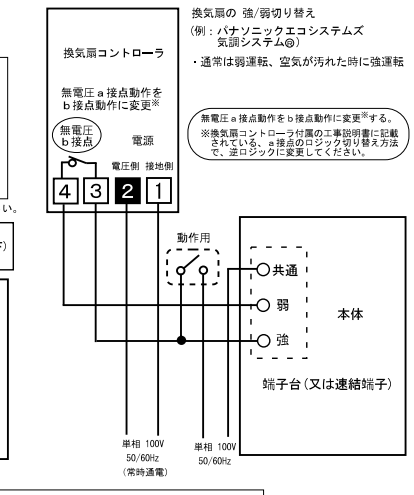
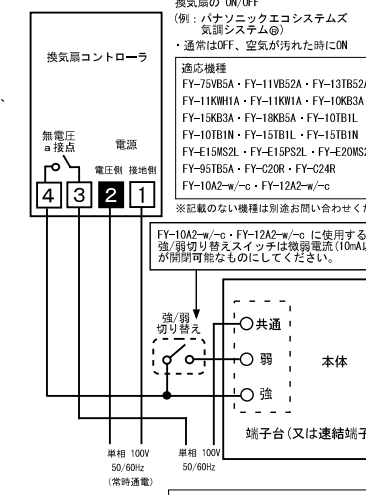
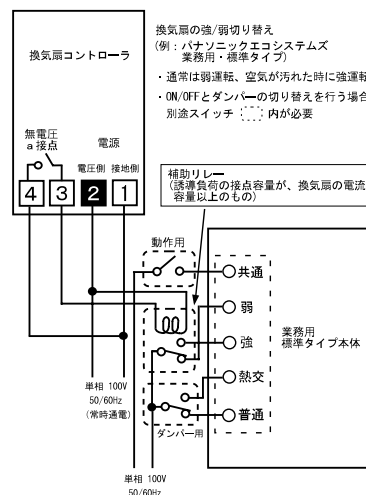
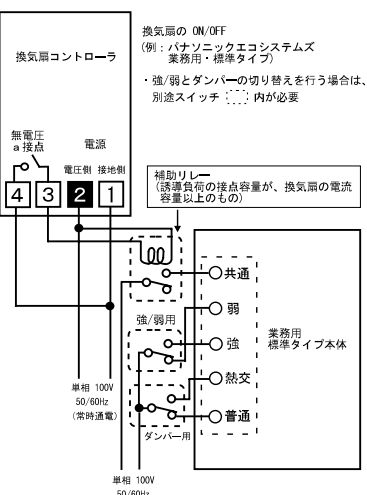
外形寸法図





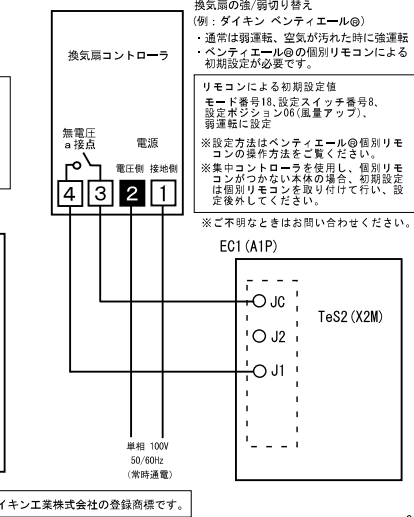
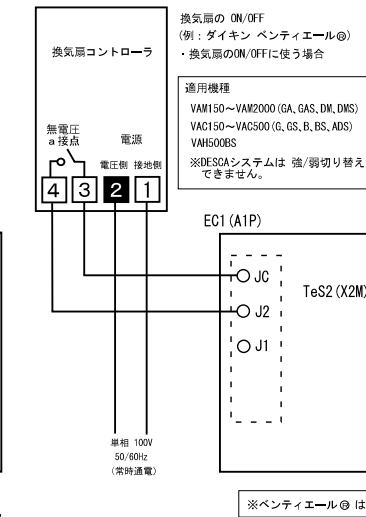
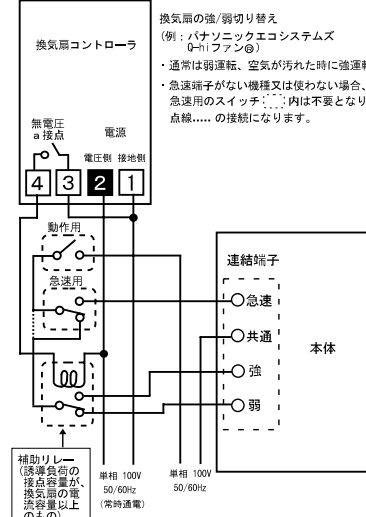
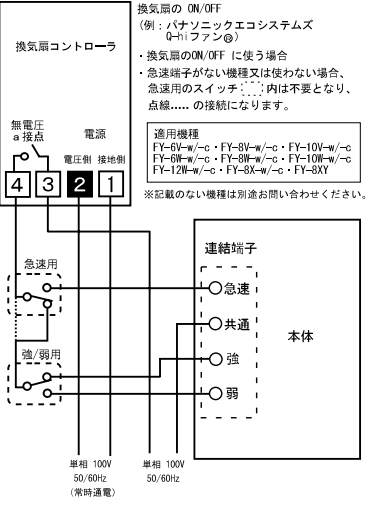
※1台の換気扇コントローラで複数台の換気扇をコントロールする場合、それぞれのCN16は補助リレーを使って独立した接点で制御してください。

※1台の換気扇コントローラで複数台の換気扇をコントロールする場合、それぞれのCN16は補助リレーを使って独立した接点で制御してください。



※空調システム・Q-iファンはパナソニックエコシステムズ株式会社の登録商標です。

※空調システム・Q-iファンはパナソニックエコシステムズ株式会社の登録商標です。



※ペンティエールはダイキン工業株式会社の登録商標です。

※ペンティエールはダイキン工業株式会社の登録商標です。